

11/28
赤旗

3号機プール

一時冷却停止

福島第1原発

東京電力は27日、福島第1原発3号機使用済み核燃料プールの冷却設備の1次系ポンプが自動停止し、一時冷却できない状態になったと発表しました。

東電によると、ポンプが停止したのは午前9時41分頃。原因について、ポンプの上流側にある弁の開閉状態を示す装置に、近くで配管塗装をしていた作業員が誤って接触したためとみえます。「閉」信号が発信されたものの、実際に弁は閉まっ

ていなかったといえます。当該のポンプを午前11時34分に再起動し冷却を再開。ポンプ停止時に18度だった水温は、18・1度に上昇していました。

プールには現在、566体の核燃料が残っています。